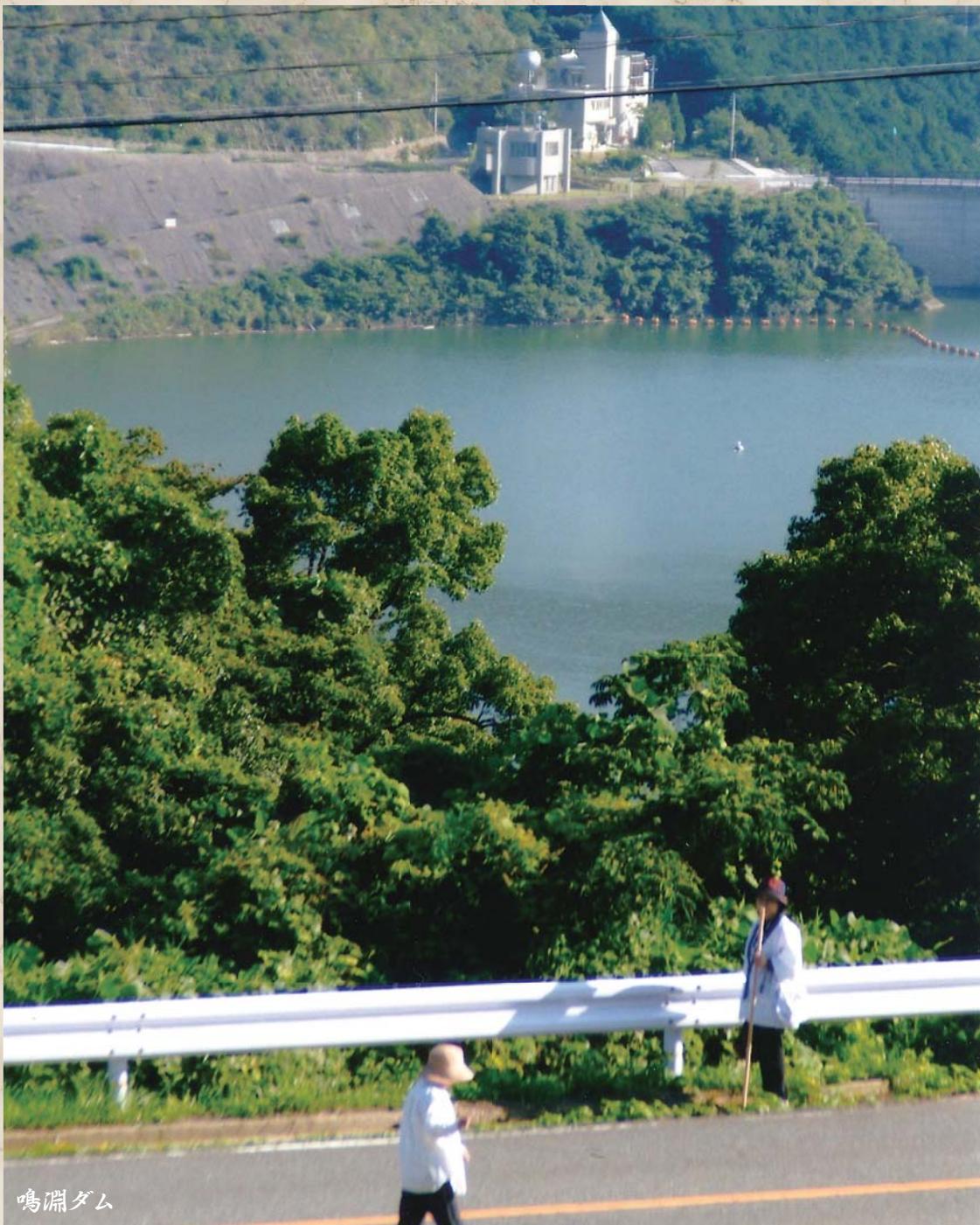


# ささぐり GIKAI/ジャーナル

No.161 平成21年11月1日発行



鳴淵ダム

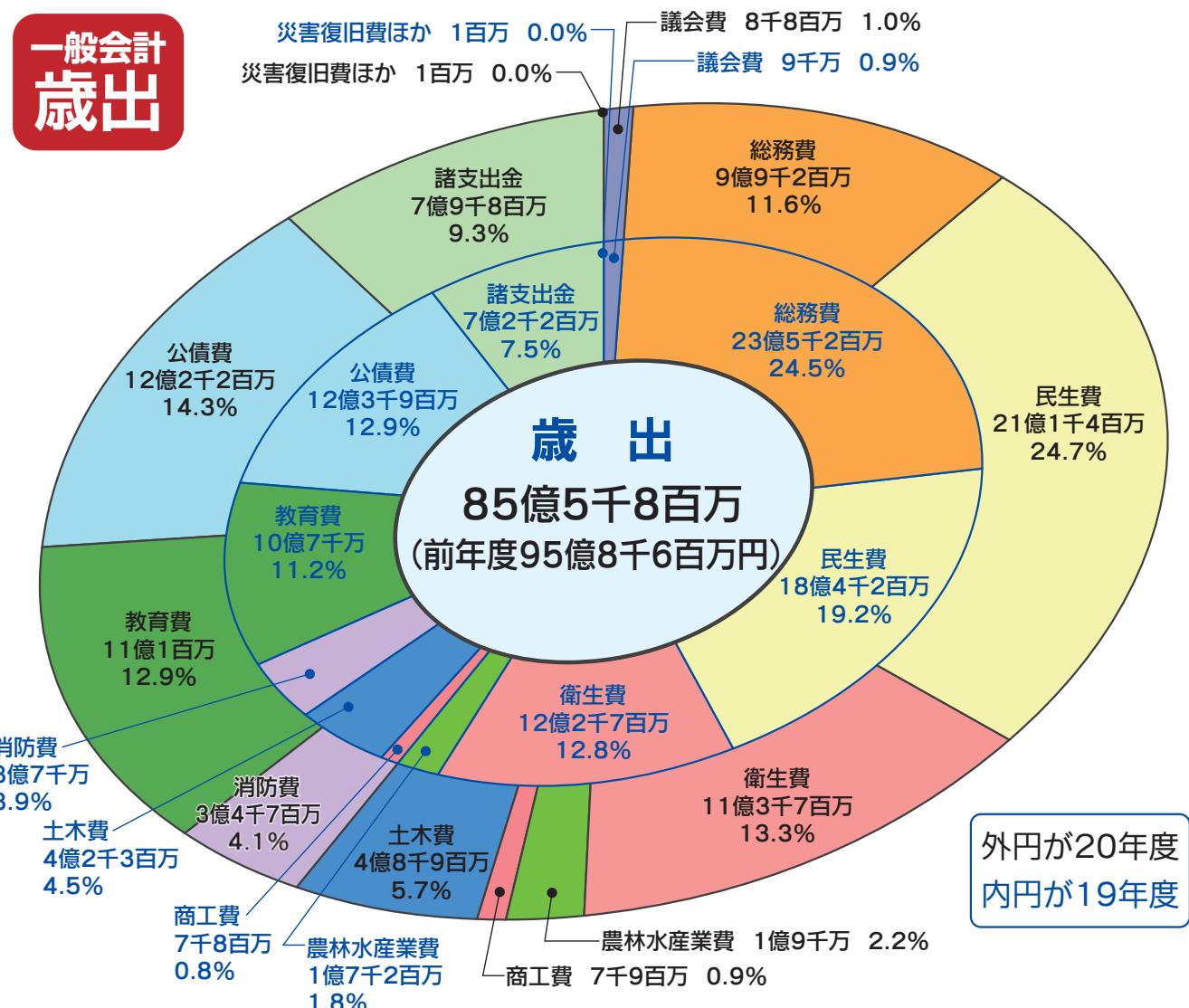


平成21年9月議会号

20年度決算認定	2
山王公民館建設補助金の監査報告	5
出産一時金4万円アップ	6
災害緊急予算8億8千万円	8
どげんするとなあ?	9

# 2千3百万円

19年度比 約22.1%(39.2億円)の減額



- 総務費の大幅な減は前年度の基金組み替えによります。
- 民生費の増は後期高齢者医療対策費や障害者福祉費など社会福祉費の増によります。
- 衛生費の減は、し尿終末処理費などの減によります。
- 農林水産業費の増は森林セラピー調査事業・林道開設工事などによります。
- 土木費の増は道路改修工事などの増によります。
- 消防費の減は前年度の消防格納庫建設補助などによります。
- 教育費の増は校舎増築工事やプール改修工事などによります。
- 公債費の減は、元利償還分は増ですが、繰上償還分の減によります。
- 諸支出金の増は特別会計繰出金の増によります。

平成20年度歳入歳出決算  
全員賛成認定

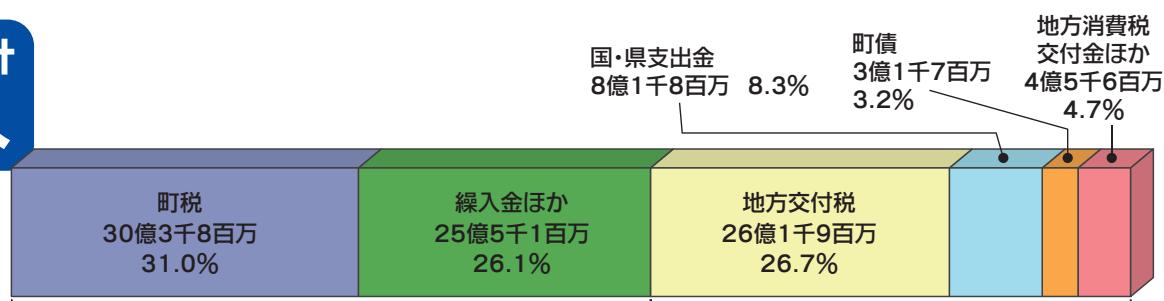
歳出 **138億**

## 一般会計・特別会計総額

**歳入 138億3千5百万円**

### 一般会計 歳入

平成19年度決算  
**98億**



平成20年度決算  
**87億円6百万**



### 特別会計決算

(十万円単位四捨五入 単位：円)

会 計	決 算 額		対前年度増減	
	歳 入	歳 出	歳 入	歳 出
国民健康保険	26億 3百万	26億8千8百万	▲ 3億4千6百万	▲ 3億4千1百万
老人保健	2億5千5百万	2億5千5百万	▲22億6千4百万	▲22億6千4百万
後期高齢者	2億8千1百万	2億7千6百万	2億8千1百万	2億7千6百万
公共下水道	13億7千4百万	13億2千4百万	▲ 4億4千4百万	▲ 4億6千7百万
水道事業	6億1千7百万	7億2千1百万	▲ 8千2百万	▲ 9千2百万
合 計	51億2千9百万	52億6千5百万	▲28億5千5百万	▲28億8千8百万

# 平成20年度 決算審査報告

## 一般会計・特別会計等

篠栗町監査委員  
福原 和男  
村嶋 秀樹



### 審査の結果

一般会計及び特別会計歳入歳出決算額は、違法な点は見られず、また水道事業会計も健全な経営がなされ、かつ関係諸帳票及び証憑書類と合致しております。決算の計数は正確でした。

また、予算の執行・収入支出事務の処理及び財産管理についてもおおむね適正でした。しかし、財政運営のいっそつの健全化が求められます。

### 監査委員の意見

制度改変と景気動向などで、20年度は町税・地方特例交付金・地方交付税・国県支出金などは増加しましたが、地方譲渡所得割交付金・地方消費税率・自動車取得税交付金・町債ほかが減少しました。地方自治体は依然として厳しい財政状況にあり、次年度以降も交付税・国県支出金の大幅な増や、町税など自主財源の著しい増加は望めません。

歳出では、数年前までの大規模建設事業による公債費が年毎に増加し、20年度には一般会計だけでも11億円を超えました。以後5年間は10～11億円台の見込みです。また、負担金・扶助費をはじめさまざまな支出が増え、経常収支比率が95・4%と悪化しました。

地方分権を担うこれからの方自治体は、自己決定・自

己責任がいつそう求められ、財政悪化への対策が早急に望されます。今後の行財政運営では、人件費をはじめ建設事業費・物件費他聖域なく一切の無駄を排除し、効率的な執行体制を確立しなくてはなりません。

自主財源の増加のため、町税徴収率の向上に努め、町有財産の貸付・売り払いなども積極的に進めるべきです。町民サービスを低下させず町民福祉を実現する行財政改革を推進しなくてはなりません。行財政改革を遂行するためには、職員意識の改革と組織制度の改革は不可欠です。人事評価制度により競争原理を持ち込み、職員の能力がいきいきと発揮できる制度としなくてはなりません。持続可能な行政を維持できる体制づくりに積極的に取り組むよう求めます。

### 20年度に完了した主な事業



- ・峯尾公衆トイレ建築工事
- ・篠栗北中校舎増築工事
- ・北勢門小プール改修工事

…などです。

# 山王公民館建設補助金の監査報告

篠栗町監査委員  
福原 和男  
村嶋 秀樹

6月議会で、山王公民分館建設補助金の支出に対して疑義があるとして、議会から町監査委員へ監査請求を行いました。

9月議会で監査委員より、結果報告を受けましたので、その内容を一部抜粋して掲載します。

## 監査の結果 (一部抜粋)

請求趣旨「町の指導・監督に問題がなかったですか。」について  
町担当課の指導・監督は、問題があります。まず書類では、契約書と変更契約書での印鑑や代表の肩書きの相違、当初契約時の建設業県知事許可の無許可、変更契約書添付見積書の不適などに気がつかず指導もしていません。工事完了報告書に内容が分かる竣工検査調書を添付していません。決算書に区総会資料程度の收支報告書を付けさせていません。また基礎・擁壁工事写真がないまま完了報告を受理しています。区長の閲覧要求への対応も問題があります。概算払いの不適切及び

部分進捗検査をしていないことにも問題があります。山王区からの区内業者特命随意契約の申し出に対し入札の指導を行いましたが、最終的には受け入れています。しかし、補助金額を水道口径や浄化槽規模の縮小及び建築工事経費の削減で、3回切り下げる努力もしています。

工事計画書》であるか否かを確認し、適合しないからです。明確な交付基準を定め、公平性、透明性を高めることが必要です。

過去の例にならつていません。そこで、建設課等の支援が受けられる体制を整えることが必要です。

## 意見

(1)補助金執行上の指導・監督について  
公民分館建設は基本的には行政区が主体で、町が建設費補助金を出しているですが、補助金の適正な執行上必要な指導・監督はしなければなりません。まず、補助金申請の条件である「区総会(又は)これに代わるもの」の議決を経た

工事計画書》であるか否かを確認し、適合しないからです。明確な交付基準を定め、公平性、透明性を高めることが必要です。

過去の例にならつていません。そこで、建設課等の支援が受けられる体制を整えることが必要です。

工事計画書》であるか否かを確認し、適合しないからです。明確な交付基準を定め、公平性、透明性を高めることが必要です。

過去の例にならつていません。そこで、建設課等の支援が受けられる体制を整えることが必要です。

※監査報告書の閲覧はいつでもできます。

# 4万円アップ

の補正予算専決  
伴う外部規約の  
決しました。

国保被保険者への出産育児一時金は38万円（うち3万円は脳性まひの保険料）が上限でした。緊急の少子化対策として、21年10月から23年3月までの出産に4万円上乗せして、給付実費を39万円とします。  
(全員賛成可決)

## 国保税の減免を拡大

現在の厳しい雇用や失業情勢で、国民健康保険税を納めることができない方が増えていて、減免の理由に「その他特別な事情」を加えます。減免理由がなくなつた場合の申告義務も追加しました。

また、給付の制限を受ける者に「刑事施設などへの拘禁」を加えます。  
(全員賛成可決)

## 糸島市合併で外部組合等の規約変更

22年1月1日から、前原市・二丈町・志摩町が合併して糸島市となります。

それらの市町が構成団体となつて一部事務組合等の10規約を変更します。構成団体の変更と一部で議員数等の変更です。

(全員賛成可決)

## 財産組合議員を再任

### 人権擁護委員に 井口氏を再任

現委員の井口彌江氏が今年12月で任期満了となるため、再任に同意しました。

井口氏は平成14年3月に小学校校長を退職され、15年10月から町人権擁護委員を務められています。

(全員賛成同意)

糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合議員の任期が21年10月で満了するため、2人の議員を指名推選で選出しました。

篠栗地区から前議員で高田在住の柳池要之助氏、鈴門地区から町長の三浦正氏を再任しました。

(全員賛成選出)

6社による指名競争入札の結果、篠栗町和

田の光建設工業株式会社と5512万5千円で契約をしました。落札率は94.76%、請負率は90.83%、建坪単価は64万8500円です。

またこの予算のうち、国庫負担金を2000万円予算計上しています。

(全員賛成可決)

## 篠中3教室を増築

昨年の北中に続き、篠栗中学校区の生徒数增加で来年以降に教室が不足するため、3普通教室を増築します。普通教室棟（南側校舎）の東側に続けて鉄筋コンクリートの3階建てで、建築面積は各階の教室と廊下で280.5m<sup>2</sup>です。

6社による指名競争入札の結果、篠栗町和田の光建設工業株式会社と5512万5千円で契約をしました。落札率は94.76%、請負率は90.83%、建坪単価は64万8500円です。

またこの予算のうち、国庫負担金を2000万円予算計上しています。

(全員賛成可決)





# 出産一時金

9月議会では決算認定1件(2p)、災害被災者救護及び災害復旧のため処分1件(8p)、人事案件1件、条例改正3件、工事契約1件、合併に変更10件、補正予算5件、選挙案1件が上程され、全て全員賛成で可

一般会計補正予算 (補正額は下表)	
○歳出の主なものは、 子育て応援手当支給 (第2弾分)	4120万円
※政府の補正予算見直し で廃止の可能性があります。	
○女性特有がん検診	583万円
○日本脳炎予防接種	565万円
○蛇谷線林道開設追加工事	2578万円
○小林池改修工事	850万円
○九大の森関連歩道工事	3020万円
○北側用地買収	2905万円
○西浦公園	500万円
○極楽池測量調査	500万円
○町道部分補修工事	500万円
○小・中・幼地上デジタル対応アンテナ工事	210万円

歳入では、 国庫支出金 子育て応援特別手当	
○国保特別会計繰出金	1286万円
▲675万円	
○日本脳炎予防接種等	3960万円
○蛇谷線林道改修工事	644万円
○小林池改修工事	1200万円
○県支出金	550万円
○県産炭地振興基金	5644万円
○臨時財政対策債	1億5523万円
○普通交付税	1億636万円
▲1億636万円 (全員賛成可決)	

老保特別会計補正	
○退職被保険者償還金 (20年度分確定による追加)	▲6000万円
○広域連合納付金	3766万円
▲675万円 (全員賛成可決)	752万円
○20年度医療給付費返還金	253万円
○7月人事異動に伴う人件費	

後期高齢者特別会計補正	
○7月人事異動に伴う人件費	▲575万円
○公共下水道事業	▲575万円 (全員賛成可決)
○7月人事異動に伴う人件費	
○広域連合納付金	
○7月人事異動に伴う人件費	

## 補正予算

(千円単位四捨五入)

会計別	補正額	補正後予算額
一般会計	1億8,753万円	101億4,119万円
国民健康保険	▲3,091万円	28億6,548万円
老人保険	235万円	1,554万円
後期高齢者医療	770万円	3億1,662万円
公共下水道事業	▲575万円	9億4,069万円

# 災害緊急予算8億8千万円

7月24日からの豪雨災害による、お二人の犠牲者のご冥福をお祈りいたします。また被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今回の豪雨災害での被災者の救護や早急な災害復旧のため、町長が7月末に補正予算を専決処分していました。議会招集の時間的余裕がなかったため、9月定例会でその承認をしました。

なお、緊急の一般会計補正予算は、8億7,990万円を追加し、総額を99億5,365万円とします。

## 歳出の主なもの

- |            |         |            |         |
|------------|---------|------------|---------|
| ◎災害弔慰金     | 500万円   | ◎被災者援護資金貸付 | 2,800万円 |
| ◎消毒薬等防疫対策  | 26万円    | ◎災害ごみ処理料   | 420万円   |
| ◎被災地し尿処理料  | 80万円    | ◎被災者救出等賃金  | 48万円    |
| ◎被災者救出等食料費 | 135万円   | ◎被災者救出等手数料 | 63万円    |
| ◎職員手当等     | 1,778万円 |            |         |

## 【災害復旧費】

- |        |           |        |          |
|--------|-----------|--------|----------|
| ◎農業用施設 | 9,880万円   | ◎林道    | 8,350万円  |
| ◎農地    | 7,232万円   | ◎道路橋梁  | 3億 865万円 |
| ◎河川    | 2億1,825万円 | ◎児童館   | 24万円     |
| ◎小学校   | 19万円      | ◎歴史資料館 | 11万円     |
| ◎カブトの森 | 2,119万円   | ◎遊歩道   | 500万円    |
| ◎公民分館  | 1,200万円   |        |          |

歳入では、特別地方交付税・国県支出金等のほか、町債（町の借金）4億4,730万円を計上しています。しかし、激甚災害の指定を受けるため町の実質負担はもっと減ります。

早急な災害復旧が望まれますが、一部は22年度にまたがる可能性があります。（全員賛成承認）

訂正とお詫び	
前号『G-I-KA-ジャーナルNo.160』の2ページ最下段部分	「発議」欄の表決数に誤りがありましたので、左記のとおり訂正し、お詫びいたします。
正	誤
（賛成多数可決 賛成7 反対4）	（賛成多数可決 賛成8 反対3）

# どげんするとなあ?

9月10日、9人の議員が一般質問をしました。

今長谷透



**答** 本町では、平成17年  
から30歳以上を対象と  
していいた子宮がん検診  
を20歳以上に拡大して  
実施しています。

險適用になるまでの間  
篠栗町独自の施策として  
公費負担が望ましい  
と考えますが、町長の  
考え方をお聞きします。

女性特有のがんで多いのは、乳がん、子宮頸がんです。中でも、子宮頸がんは発症が20～30歳代に若年齢化し、発症率も増加しています。これに対する予防ワクチンは、世界108カ国で承認され、実用化されています。日本ではまだ未承認で、先進国の中でも死亡率が高い状態です。

子宮頸がんのワクチン  
任意接種を促進する」と  
と挙げられています。

問――女性特有のがんで多いのは、乳がん、子宮頸がんです。中でも、や子宮頸がんの予防や検診を受けやすい体制を整備し、検診受診率についてば、乳がん

ん健診の無料クーポン券を送付し、取扱率回上につなげる事業も計画しています。

このワクチンが承認されても考えらるる施策として、例えば肺炎球菌ワクチンなどでもうしておられるから

自治体の動向を見ながら検討します。

今の制度は、健康保険は病気という保険事故に対して適用され、予防についてのワクチン接種は、保険適用は認められていません。

豪雨を踏まえ、今  
後の対応は  
町長「すみやか  
な対応に努力」



## 災害時に避難できる多目的広場を

町長「協議中で、公表できる段階に予算を組む」

永柄 邦彦



問

最近また地震が2回ほどありました。今回の豪雨のように災害はいつ起るか分かりません。それだけに、災害時に一時避難できる広場は安全上必要なものです。

昨年の6月議会で「災害時に避難できる多目的広場の新設」について一般質問した際、町長は「要望書が出ていられるベンタナ区の広場は整備を進めていく」とはつきり答弁されました。

町長の答弁は住民との約束であるはずです。要望書が出てすでに3年半を過ぎましたが、何度も先送りすることには、住民の信頼を失うことになるのではないかでしょうか。

ベンタナ区は毎年、消防署の協力で防災訓練をしていて、区民の防災意識も高く、広場があれば訓練もしやすくなり、また、417名の中学生以下の子どもたちも道路ではなく、広場で安全に遊ぶことができます。

今回は具体的に予算

が立てられ、「協議中で、公表できる段階に予算を組む」とのことであります。その後、町長の指示で9月の補正予算で組むと聞いていましたが、今回も補正予算に入っています。

町長の答弁は住民との約束であるはずです。要望書が出てすでに3年半を過ぎましたが、何度も先送りすることには、住民の信頼を失うことになるのではないかでしょうか。

ベンタナ区は毎年、消防署の協力で防災訓練をしていて、区民の防災意識も高く、広場があれば訓練もしやすくなり、また、417名の中学生以下の子どもたちも道路ではなく、広場で安全に遊ぶことができます。

町長の答弁は住民との約束であるはずです。要望書が出てすでに3年半を過ぎましたが、何度も先送りすることには、住民の信頼を失うことになるのではないかでしょうか。

今はその業者の社内協議が公表できる状況には至っていませんので、行政もそれに足並みを揃えて公表を控えさせていただいている

業者と、今後の開発スケジュールを確認しているところです。

今はその業者の社内協議が公表できる状況には至っていませんので、行政もそれに足並みを揃えて公表を控えさせていただいている

た。当初、産業観光課の課長の話では「広場の設計予算は21年度予算に入れる」とのことでしたが、なぜか先延ばしになり、その後、町長の指示で9月の補正予算で組むと聞いていましたが、今回も補正予算に入っています。

や執行日程について、町長の答弁を求めます。

多目的広場の新設につきましては、予算化が必要で、まだ具体的にできない状況です。で伏せていますが、現在、ベンタナ区の造成を継続して行っている

して、今後、公表できる段階になった時点での予算も計上した上で、具体的な内容を示し、皆さんのが安心できるほど立派な健康広場と避難場所ができるあがることになると思っています。

災害時の緊急マニ  
ュアルは

町長「今後、見  
直す」



ベンタナ区での防災訓練

阿高 紀幸



阿高 紀幸

僚・脱族議員を掲げる  
民主党に変わり、従来の手法は通用しなくなるのではと心配しています。この問題は、各市町村の首長さんも同じ考え方を持つてあると思います。それでも、

国への要望・陳情については、これまでのやり方でいくことが必要と考へています。具体的には、国道201号線の整備などで関係市町の首長や議長の皆さんと陳情に上京するときには、関係省庁と地元・福岡県選出の衆院議員全員に手交換し方向性を見出す

## 國への陳情・要請の方針は

町長 「これまでのやり方で」

従来、國への陳情・要請については、諸官庁や省の係、課長など紹介を地元議員選出の与党・自民党的国会議員の方々がほとんどしていました。

しかし、政権が脱官

民主党政権に変わり、従来の手法は通用しなくなるのではと心配しています。この問題は、各市町村の首長さんも同じ考え方を持つてあると思います。

あくまでも私の思いを述べさせていただくもので、4区の他の市町長の方々と意見の擦り合わせはしていません。首長の皆様方の考えは確認していないことを、まずお断りします。

国への要望・陳情については、これまでのやり方でいくことが必要と考へています。具

体的には、国道201号線の整備などで関係市町の首長や議長の皆さんと陳情に上京するときには、関係省庁と地元・福岡県選出の衆院議員全員に手交換し方向性を見出す

地元選出の民主党国会議員との関係づくりは、重要性を今後増していくものと考えます。

福岡4区内の1市7町の首長さんも同じ考え方かどうか、町長の思いを答弁願います。

分けしておこなっていきました。また、本町にかかる課題についても、総選挙前も、地元4区の渡辺前衆議院議員にはもちろん説明し、お願いしてしましたが、自民党に限らず、「縁をいただいている民主党をはじめ、各党の国

会議員や県会議員の皆さん方にいろいろお話をさせていただいている。今回、篠栗町の災害についても各方面にお願いをしていましたが、早速新しく当選された民主党の古賀衆議院議員が来庁され、篠栗町の復興のために精いっぱいの努力をすると力強い言葉をいただきました。

政権交代での町政の見通しは

町長 「今は動向を見守りたい」



# 荒牧 泰範



## 災害対策本部規程に抵触しないか

町長「避難勧告の放送はしました」

問

篠栗町地域防災計画

では緊急伝達するものに「避難の指示」があり、その手段は防災行政無線が第1にあります。ですが、私の知る限り先日の豪雨災害時にどなたも避難勧告の放送を聞いた方がなく、自分の家が勧告地域に入っている事を知らない方ばかりでした。後日の執行部の説明では「あの雨風・濁流音の中、放送しても聞き取れません」とのことです。

答【町長】

避難勧告発令の後直ちに放送いたしました。しかし、24日の放送は多くの方が聞き取れなかつた様です。

今後この事をふまえ、情報伝達の手段はHPへの情報掲載・繰り返し放送・サイレン吹鳴などの放送と組み合わせも考えています。各区長への連絡も携帯電話・メール等を用いるよう職員体制を整えますか。

町民一人一人の命を思えば「聞こえる、聞こえない」ではなく、警鐘し続けることが町の努めだと思いますし、規程に沿わないものと思いますがいかがでしょうか。

また、せめて各区長さんは携帯電話等で指示を出すべきだったと思います。

尋ねます。

歳入では、地方交付税が絞られるとの見解でしたが、ここ4・5年は増額になっておりますがこの先の見通し年々悪化する町税徴収率の目標値。

歳出では、特別職の一部給与カットより異なる人員削減の方が先と思いますがその削減目標数。また、膨れ続ける扶助費の再検証による削減計画。また、繰上償還計画はありますか。

問う  
町長「慎重な判断が求められる」

した。

町民一人一人の命を思えば「聞こえる、聞こえない」ではなく、警鐘し続けることが町の努めだと思いますし、規程に沿わないものと思いますがいかがでしょうか。

問う  
町長「慎重な判断が求められる」

答【町長】

普通交付税の見通しは、今回の災害復旧費の公債費算入等で数字の上では増加すると思われますが、自由に使える部分は横ばいと考え財政運営を行います。21年度の町税徴収率の目標値は現年度分98%を目指します。

定員管理は適正化計

画を上回って減少して

いますが、事務量が増える中、やみくもな削減で町民に不利益を与えないよう再確認します。扶助費は国策と対象人口増で増えていますが、更に見直します。

繰上償還は減債基金を充てることも検討し取り組みます。



防災行政無線のトランペット

有吉 武喜



## 天空会館対岸の水害対策は

町長「関係者と協議・検討」

問

天空会館の対岸にかつて2軒の民家が存在しました。この地域は昔から洪水のたびに浸水被害が発生しており、根本的な解消は、堤防を兼ねた極端に低い町道嵩上げしか方法はありません。前町長の時代に山王公民館を建設する際に、町道の嵩上げを同時に考え、2軒の民家に立ち退いてもらうように考えられたと

聞いているます。ところが、公民館は

できたものの、洪水対策などはまったく考慮されていません。

そこで、今回の豪雨

により、この地域がどう

のようになったかご存知でしょうか。当初買

収に好意的だった1軒

の民家は、床上50センチまで水に浸かってし

ましたそうです。

そこでお尋ねいたし

ます。

①この地域が洪水常襲地域であることをご存知でしたか。何で今まで放置されていたのですか。

②堤防を兼ねた町道

を嵩上げするしか方法

がなく、もし嵩上げす

る場合は、民家1軒を

町のほうで嵩上げしな

ければならないと思い

ますが、いかがですか。

③7月24日の豪雨時に、公民館に避難した人は皆無に近く、別

適さないのであれば、避難場所から外されたらどうですか。

答【町長】

①溢水しやすい地域と理解しています。鳴

淵ダムができ、この地

域を含む下流域の危険度は下がりました。

②道路や水路等の公

共施設を整備改善する

ことで解消できない問

題点があれば、関係者

と協議・検討します。

民家の家屋を嵩上げす

る整備はできません。

③豪雨時は、河川が

行政区を一分するなど、

公民館が最善の避難場

所とは限りません。

今回も自分の経験と判断で避難され、山王

公民館には、24日に2

世帯、26日に1世帯が避難し、その機能は実証されました。

栗町は7区分となっています。  
階層区分をきめ細かに、若年夫婦でも無理なく負担できる保育料の設定をお願いします。

保育料について調べてみますと、所得階層が福岡市での区分、篠

町長「広い施策を検討」

問

保育園・幼稚園・自宅保育も含め、広い施策を検討します。もう少し区分は勉強します。

答【町長】

栗町は7区分となっています。  
階層区分をきめ細かに、若年夫婦でも無理なく負担できる保育料の設定をお願いします。

保育園・幼稚園・自宅保育も含め、広い施策を検討します。もう少し区分は勉強します。



多々良川(天空会館付近)

## 財政硬直化対策は

町長「収入未済額の削減に取り組む」



村嶋秀樹

査と差押を積極的に行っていきます。

原因是、分子部分の歳出では、人件費や物件費は抑制しています

問

また、簡単な手続きで  
できる口座振替の推進

## 総務課長「指摘を踏まえ見直す」

防災・減災対策は

件費は抑制しています  
が、公債費・一部事務組合負担金・特別会計繰出金・扶助費が毎年増加し、分母の歳入は、地方税や交付税は増加ですが、歳出の増加に追いつかないためです。  
この改善のため様々  
な対策を講じています

**答【(一)も育成課長】**

問

## 未利用町有地ほか町 有財産売払い対策を尋

未利用地の民間への  
売却は、固定資産税収  
入も見込め、積極的に  
進めます。

町の財政状況を表す  
諸指標のうち、特に経常  
収支比率が19年度91・  
5%から20年度95・4  
%と大きく悪化してい  
ます。この悪化は、政

が、20年度で一般と特別会計の合計で7億6200万円に上る、収入未済額は非常に大きな問題です。このうち過年度分が5億5千万円もあり、この削減が緊急の課題です。

保育園で催促と徴収を始めています。そのため7月分はすべて徴収できました。

認可保育園との協議が整えば、全園で取り組みます。

※その他、入札制度改革  
革、一ト関連委託料と  
リース料・クリーンペ  
ークの負担金・家庭ゴ  
ミ収集料・下水処理の  
負担金・水道企業団の  
水代の削減対策を尋ね

問

町税の徴収率アップ  
対策を尋ねます。

答【国保健康課長】  
ブ対策を尋ねます。

答【町長】策的に使える収入の割合が減っていることを表します。20年度の悪化は特別会計への補助金等の増大が大きく影響しています。

**町税の徴収率アップ  
対策を尋ねます。**

答【国保健康課長】  
滞納者へは、短期被保険者証を活用して分割納付等の指導をきめ  
プロ対策を尋ねます。

財政の硬直化を示す  
経常収支比率は、過去  
5年間上昇しています。

らさないと、徴収率改善になりません。訪問徴収や呼出し、債権調査

細かく行います。特別な事情がある場合は、減免等の検討もします。



松田國守



## 防災と危機管理の意識高揚を

町長「防災講習会や自主防災組織に取り組む」

災害時の避難指示、避難勧告、避難誘導は適切な状況判断が要求されます。

うに、自分の身は自分で守るという基本的な防災意識、危機管理意識を持つことが大事です。

答[題]

情報の伝達手段だけを完備したとしても、町や防災機関が発信する情報を住民が有効に利用できなければ、避難等の行動に移ることができない状況に陥るおそれがあります。

したがって、防災講習会の実施や自主防災組織の設立等の取り組みを通して、防災に詳しい地域のリーダー養成と地域住民の防災意識の向上を図ります。

公民館は、総会や敬老会では大勢の人でいっぱいになります。また区の行事で、夏祭りや秋祭りは広場で、スポーツ関係は体育館や学校のグラウンドで行

処置ができる医療機器です。

AED（自動体外式除細動器）は、一般市民にも使用が認められ

町長「準備を進める」

AED貸し出し制

二十九。

答町長



役場1階のAED

いずれの場合でも主催者としては、けが人や心臓発作等の不測の事態が心配です。A E Dが手元にあれば、方が一の事態に一時救済措置が素早くでき安心です。

貸し出しの制度を求める区や区民の声があります。是非この制度を設けていただきたい、

AEDは心臓の心室細動に電気ショックを与える正常な動きに戻す医療機器で、救命率アップに設置の促進が望まれています。

## 政権交代後の町政は

町長「国の動きを見定め、町の将来を探る」



阿部 寛治

国民の不満と不安が爆発し、変化を求める声

でもある。

国民の不満と不安が爆発し、変化を求めた声によつて圧倒的多数で民主党政権が成立したというのだが、今回の衆議院選挙であつたと思ひます。

①政権交代による町政運営への不安はどういう事案が考えられますか。

②町の将来像を考えるととも、合併問題はどう立置づかなければなりませんか。

求められています。  
これまでのようないくまで、財政措置が続く中で、地方分権が進展し、国から地方への権限移譲が加速していくような場合には、合併は避けて通れない問題だと認識しています。

答町【脚注】

①現時点では新政権の具体的な施策が出されていませんので、個

別の政策について検証ができるわけではあります  
ませんが、町政運営も少なからず影響を受け  
るのでと考えます。

②基礎自治体である市町村は、住民に最も

市町村に 併せて監視  
身近な行政主体として、  
更に自立性を高めてい

くことが期待され、それにふさわしい権限と財政基盤を持ち、高度化する行政事務に的確に対応できる専門性を

# 鳩山内閣 発足

16年ぶり政権交代

## 「鳩山内閣発足」を伝える記事 (平成21年9月17日 西日本新聞朝刊より)

大楠  
英志



## 災害復旧のめどは

町長「3年以内に早期復旧」

広報ささぐりの9月号に7月豪雨・復興をめざすと決意とも取れるタイトルで記載してありました。議会も同じ気持ちでいります。ともに協力をして一日でも早い災害の復旧に努力したいと思っています。

問【町長】  
国の査定をこれから九州北部豪雨災害による篠栗町の被害総額を尋ねます。

答【町長】  
国の大査定を受けた結果、甚大な被害が発生し復旧は長期になると思われますが、復旧のめどはいつ頃になるのか尋ねます。

問【町長】  
国の査定を受けた結果、どうにできる限り早期に復旧したいと考えています。



河川の水害状況

受けたところであり、現在のところ被害額は出ていません。災害復旧費として8億2000万円程度は概算で組んでいます。今後被害額が固まり補助額が決定しましたら補正予算を計上いたします。

この他に国・県の個別の事業として大規模な治山工事、砂防工事が計画的になされています。

災害復旧工事においては、宅地内や水田等に土砂が流入しています。多少の土砂は被害に遭われた方で除去されていますが、大量の土砂の除去は人力では困難であり、行政においての要望が多く、これに答えていただきたいと思います。

答【町長】  
災害による被害を受けた個人財産の復旧は、農地災害復旧事業に限られています。大変厳しいようですが災害復旧工事でできない箇所においての土砂の撤去は、それぞれの方でどうのが建前です。ご理解のほどお願いします。

町民の方は、わらをもつかむような気持ちで訴えてあるので、もう少し親切な対応をするように指導を求めます。住民の方がたらいま

防災訓練の実施を  
町長「イベントを通じて防災意識を高めたい」

旧をしてもらいたいと願つておられます。ある町民の方からの、河川の護岸崩壊等で役場への届出に対し、直接県に申し出してくれと接応であったそうですね。

町民の方は、わらをもつかむような気持ちで訴えてあるので、もう少し親切な対応をするように指導を求めます。住民の方がたらいま

旧をしてもらいたいと願つておられます。ある町民の方からの、河川の護岸崩壊等で役場への届出に対し、直接県に申し出してくれと接応であったそうですね。

# View of SASAGURI 篠栗の風景



表紙の写真は、初秋の樹芸の森から鳴淵ダムを撮影しました。ちょうど行き交うお遍路さんが撮れたことはラッキーでした。

裏表紙は萩尾分校のすぐ上の旧県道で、地元の方は「めがね橋」と言っておられます。大正11年頃に建設された石橋です。欄干には「ほこ

たて」と刻んでありました。

貴重な文化遺産だと思いますので大切に保存したいですね。  
(写真提供とコメントは鹿毛敏宏氏)

(写真提供とコメントは鹿毛敏宏氏)

## 篠栗町内の風景写真募集中!!

議会事務局までご連絡下さい ※採用された方に図書券進呈

今回の総選挙では民主党が圧勝し、鳩山連立政権が誕生しました。内閣支持率も75%以上で、生活の苦しさや不安から現状を変えてほしいという切実な国民の声が政治を動かしたものと世論調査で報告されています。

次回の12月定例会は、12月9日からの予定です。一般質問は11日の予定でするので、お気軽に傍聴にお越しください。

お知らせ

議長	今泉正敏
委員長	村嶋秀樹
副委員長	永柄邦彦
委員	後藤百合子
委員	草場謙次
委員	大楠英志
委員	松田國守

編集後記



ぎかいジャーナルは環境保護のため再生紙を使用しています  
100%植物油型インキ「ナチュラリス 100」を使用しました。